

発行:余市協会病院

発行日:令和6年8月1日

発行人:吉田 秀明

編集人:広報委員会

お問い合わせ:0135-23-3126

VOL.226 7・8月合併号

はつらつ Plus

8月6日の北海道新聞に平和の木が紹介されました！

当院の正面玄関前にある前庭にすくすくと成長しているイチヨウの木があるのを皆さんご存じでしょうか？

この木は「平和の木 被爆樹木」で広島原爆投下の爆心地から1,370メートル離れた「縮景園」で被爆したイチヨウより芽吹いた「被爆二世」です。

縮景園にある原木は樹齢が推定200年以上の大銀杏で、爆風で大きく幹が傾いてしまいましたが今なお毎年たくさんの葉をつけて綺麗な黄葉がみられます。

2013年に広島市の市民団体「グリーン・レガシー・ヒロシマ・イニシアティブ」から余市ロータリークラブに苗が寄贈され、さらに当院が譲り受けてこの前庭に植樹されています。

ゆっくりではありますが着実に成長し、命の尊さ、平和の大きさ、困難を乗り越える希望と勇気をメッセージとして伝えていきます。



院内感染対策研修会を開催しました



当院では、7月18日(木)に院内感染対策研修会を開催しました。

今回の研修は、外部講師として旭川市保健所 感染症対策官 平岡康子氏をお招きし「新型コロナウイルスパンデミックから考える感染症への備えー医療・介護を守り、地域を守るためにー」をテーマにご講演をいただきました。

新型コロナ感染症クラスター発生時の対応をはじめ各種感染症や感染対策の基本について貴重なお話をさせていただきました。

また、北後志地域全体の研修会にしたいとの思いから病院外にも情報発信し医療機関、行政機関、介護施設から55名の方に参加していただきました。

今後も院内職員のスキルアップのため各種研修会を開催していきます。

歯＝歯のコーナー

皆さん、こんにちは！

ハニカムコーナー第8弾です！今回は**味覚**についてお話ししたいと思います。

最近、味が感じづらくなった、お口の中が変な味がするなどの悩みはありませんか？

味覚は舌で感じるものです。味覚は**甘味**、**塩味**、**苦味**、**酸味**、**うま味**の5つが基本的にあります。味を感じる感度でいうと**苦味**→**酸味**→**うま味**→**塩味**→**甘味**の順に弱くなります。**苦味**が1番強く感じやすいのです。

舌には**味蕾**といった味を感じる細胞があり、子供の頃が1番多く、年齢を重ねるごとに減っていきます。赤ちゃんが好き嫌いが多いの**は味蕾が多いので味に敏感だからです**。大人になるにつれて食べられるものが増えていくのは**味蕾が減ってきているから**なんですね。

味覚障害というのは様々な要因があります。一般的には**ストレス**や、**亜鉛不足**などが挙げられます。**口腔内の唾液の量が減っていても味が感じづらい、味蕾がうまく働いてくれないといった要因**もあります。つまり**口腔内が渇きやすい人は味が感じづらい**のです。じゃあ、どうしたらいいの？と思いますよね。

対策としては**栄養バランスの取れた食事**を心がけたり、よく噛んで唾液を出すようにしたり、**唾液腺マッサージ**をしてみるのも効果的です。**舌の白い方、舌苔が付着している方は舌ブラシ**を使用してみるなど、セルフケアをしっかりとするのもとても良いかと思われま

それでも中々セルフケアで改善がみられない方は**歯科**や**耳鼻咽喉科**にかかって相談してみるのはいかがでしょうか？

もちろん、お口の中のケアも大事ですので半年に一回は定期検診にいきましょう！

何事も早めに対処するのが大切です。GO！GO！歯医者です！



今年も皆さんにたくさんさんの短冊をかいていただきました。皆さんの願い事が叶いますように☆

七夕飾り



救急件数

(4月)
(5月)

外来受診 155件 うち入院 34件
救急車来院 75件 うち入院 43件
外来受診 175件 うち入院 32件
救急車来院 78件 うち入院 41件